

23. 中国民族舞踊の慰問・中国食文化教室・介護に関する中国語講座

グループ名 夕陽紅健康芸術団
 代表者名 牧田幸文（2014年4月まで） 遠山雪恵（2014年5月より就任）

① 活動の目的

- 中国民族舞踊による老人ホーム等の慰問活動する
- 中国食文化教室の開催
- 介護者に対して介護に関する中国語講座を開催する

夕陽紅健康芸術団は、中国残留邦人1世・2世(65歳以上)によって結成された舞踊団体です。民族舞踊の披露を通して地域の人たちに中国の文化や中国残留邦人について理解をしてもらう活動を行っています。夕陽健康紅芸術団の主な活動は老人ホーム、病院（デイサービス）等への慰問、地域交流会での民族舞踊の披露を行っています。そうした民族舞踊披露のために夕陽健康紅芸術団のメンバーは毎月4～7回の練習を行っています。こうした舞踊の練習や地域での発表の機会は、家に閉じこもりがちな中国残留邦人の健康の促進と介護予防につながります。また人々に中国の食文化の紹介や言語を教えることにより、これまで受け身であった高齢中国残留邦人のやりがいや生きがいを促進することになります。自分たちの文化を地域社会に紹介し、中国残留邦人の高齢化そして活動を地域に周知し、地域社会に溶け込むこと、これらの活動が中国残留邦人の介護予防につながり健康でいきいきとしたシニア市民になってもらうことをも目的としています。

②活動概要

夕陽紅健康芸術団のメンバー(応募当時8名,2013年11月以降15名に増加)がそれぞれ、分担して地域の老人ホーム等への慰問活動・中国食文化教室の開催と介護者を対象とした中国語講座を開催した。また夕陽紅健康芸術団は毎月2回～7回の練習を実施している。

1) 外部での活動

活動日	内容	活動場所	参加者
2013年11月3日	オープンデイ・民族舞踊の披露	京都国際交流協会	10名
2014年3月10日	慰問と民族舞踊の披露	二条障害者センター	10名
5月8日	慰問と民族舞踊の披露	柳辻病院	15名
8月3日	中国食文化・餃子作り講座	遠山雪恵さん宅	11名
10月9日	第1回介護中国語講座	醍醐交流会館	講師3名・ 受講者10名
10月18日	慰問と民族舞踊の披露	ディケア小野	12名
10月21日	第2回介護中国語講座	醍醐交流会館	講師3名・ 受講者10名

2013年11月～ 2014年10月(12 回)	醍醐介護予防教室(月1回第3日 曜日)	京都福祉サービス協 会	8名×12回
合計	19回 参加者述べ 178名		

2) 夕陽紅健康芸術団 民族舞踊の練習会

練習日	内容	活動場所	参加者
2013年11月 (4回×3時間)	クリスマス会に向けた練習・介護 予防教室での民族舞踊披露	中山団地集会所 2回 醍醐東団地集会所 2回	合計 20名
2013年12月 (4回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	中山団地集会所 2回 醍醐東団地集会所 2回	合計 25名
2014年1月 (4回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	中山団地集会所 2回 醍醐東団地集会所 2回	合計 49名
2014年2月 (7回×3時間)	介護予防教室・(春節祭)慰問での 民族舞踊披露に向けた練習	中山団地集会所 3回 醍醐東団地集会所 4回	合計 52名
2014年3月 (4回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	中山団地集会所 2回 醍醐東団地集会所 2回	合計 30名
2014年4月 (6回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	中山団地集会所 2回 醍醐東団地集会所 3回 醍醐交流会館 1回	合計 54名
2014年5月 (6回×3時間)	介護予防教室・慰問での民族舞踊 披露に向けた練習	醍醐老人センター2回 京都福祉サービス協会 2回 醍醐東集会所 2回	合計 52名
2014年6月 (4回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	醍醐交流会館 2回 京都福祉サービス協会 2回	合計 37名
2014年7月 (5回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	醍醐老人センター1回 京都福祉サービス協会 2回 醍醐東集会所 2回	合計 40名
2014年8月 (2回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	醍醐交流会館 1回 京都福祉サービス協会 1回	合計 8人
2014年9月 (7回×3時間)	介護予防教室(敬老会)での民族舞 踊披露に向けた練習	醍醐交流会館 1回 醍醐東集会所 3回 京都福祉サービス協会 3回	合計 50名
2014年10月 (4回×3時間)	介護予防教室での民族舞踊披露 に向けた練習	醍醐交流会館 1回 京都福祉サービス協会 3回	合計 42名
合計 57回	参加者人数 459人		

3) 活動の様子

11月3日 国際交流協会 オープンデイ



介護予防教室でのダンス披露 ↓ 毎月第3日曜日



介護予防教室での朝鮮族の踊りを披露 ↑
介護中国語講座・授業風景 (2014年10月9日)



中国食文化教室(2014年8月3日) ↓



③決算報告

収入	大同生命厚生事業団		100,000
支出	会場費		
	地域集会所	@ 1,000×35 回	35,000
	醍醐交流会館	@ 2,880×6 回	17,280
		@ 3290×2 回	6,580
	福祉サービス協会	@ 2160×13 回	28,080
			86,940
	交通費 (慰問等)		
	オープンデイ	@ 580×10 人	5,800
	二条障害センター	@ 640×10 人	6,400
	柳辻病院	@ 420×15 人	6,300
	中国語講座講師交通費	@ 420×3 人×2 回	2,320
			21,020
	消耗品費		
	芸術団衣装等の備品	@ 5000×2 か月	10,000
		@ 6000×10 カ月	60,000
	餃子用食材		5,900
	お茶		5,506
	ガソリン代		6,450
	荷物搬送用駐車場代		4,000
	中国語講座資料作成	@ 10×10 部×10 人×2 回	2,000
	コピー芸術団資料	@ 10×798	7,980
	ボランティア保険	@ 30×459	13,770
	ハガキ	@ 52×30×7 ヶ月	10,920
		@ 50×30×5 ヶ月	7,500
			134,026
合計			241,986